

# 三翠化学会

(題字は稲川先生)

第2号  
昭和50年2月1日 発行  
三翠化学会 5部内  
津市上浜町151学  
三重大学農学部  
農芸化学科 59345  
振替名古屋 59345  
電話(津) <0592> 821211

## 昭和四十九年度定期総会

### 新農場で懇親会

三翠化学会会則第十条にしたがい、昭和四十九年五月二十六日(日)午前十一時より、三重大学農学部大講義室にて、賛助会員(恩師)四名、会員五十六名の出席のもと、三翠化学会、昭和四十九年度(出席者名簿参照)定期総会を開催した。終了後、農学部新農場(津市高野尾)で懇親会および農場見学を行った。以下、簡単に総会および懇親会の経過を報告します。

- 一、開会の辞：  
理事、林 貢(大四)
- 二、会長挨拶：  
会長 嶋林幸英(専一)
- 一、議長選出：会則第十三条にしたがい、出席会員の互選により、福田映(大一)を選出
- 一、昭和四十八年度事業報告：副会長 若林 長生(専一)承認(昭和四十八年度事業報告参照)
- 一、昭和四十八年度会計決算報告：幹事 高橋孝雄(大六)承認(昭和四十八年度会計決算報告参照)
- 一、会計監査報告：監事 岡本俊郎(専二)承認
- 一、昭和四十九年度事業計画

画：副会長 辻村恒(大三)  
三)承認(昭和三十九年度事業計画参照)  
一、その他：  
副会長 辻村 恒(大三)

一、三翠化学会役員業務の分担に関する提案  
\*企画担当理事 若林長生  
\*企画担当理事 草川 勉  
\*会計担当理事 辻村 恒  
\*林 貢

\*広報担当理事 若林長生  
\*渉外担当理事 今西 勝  
\*辻村 恒

2、三翠化学会支部設立に関する報告  
(1) 東京支部設立：昭和四十九年四月二日、東京都虎の門会館にて、三翠化学会東京支部設立総会を開催し、東京支部が発足した。(出席者六十四名)支部役員は次の通りである。  
支部長 佐野恒平(専一)  
副支部長 林伸樹(大二)中西康雄(大二)

(2) 三重県教員支部設立予定 昭和四十九年五月二十六日、設立総会の開催予定  
3、会費納入の徹底化と名簿の充実化に関する依頼  
以上三件、承認または



写真は参加者記念撮影

### ◎昭和四十九年度定期総会

#### 出席者名簿

- (1) 賛助会員  
稲川次郎、田中庄助、長瀬重蔵、滝基次
- (2) 正会員  
専一：羽見博一、今西勝、渡辺和巳、若林長生、東由一、倉田三郎、西村謙二、嶋林幸英  
専二：中川潔彦、藤枝俊夫、前田巖、新貞貞雄、岡本俊郎、中川紀一  
専三：鈴木幸郎、嶋田協一、福田映、西山正之、吉田弘一  
大：橋本見一、川村哲道  
大：青木健、岡田久司、辻村恒  
大：林真、沢田寿々太郎、敷本義雄  
大：滝川重喜  
大：伊藤芳直、高橋孝雄  
大：今井昭夫、林雅敏  
大：藤本公三  
大：堀 滋  
大：日比野星二  
大：今井正之、一谷為治郎  
大：古市幸生  
大：館行生、青木トシ、田尻恒明、奥野啓  
大：橋本時雄、松永國義  
大：山田寛  
大：高鋒一吉、田口寛  
大：坂部鍾一、仲家彰  
大：松本孝、辻静夫

浜地区の旧農場からの移転経過を詳細に説明していた。三翠応援歌(みどり)を中心とした懐旧談に花が咲いた後、近代設備の完備した農場を、圃場・農産製造室・大農具室・穀物乾燥調製室・温室を中心として見学した。幸い好天に恵まれたため、農場を一望のもとに見晴すことのできる見晴し台(中央山)に登り、

記念撮影した後、東由一氏(専一)のリードのもと三翠応援歌(みどり)を合唱した。東海(…)を合唱し、ついで三翠化学会の発展を祈願し万歳三唱をしたのち解散した。

終りに臨み、三翠化学会の懇親会のため、種々お世話になりました農場関係者にお礼申し上げます。



写真は嶋林会長の説明を聞く

### ◎昭和四十八年度事業報告

- 一、昭和四十八年九月八日：三翠化学会設立準備世話人会。(以下、三翠化学会を省略)
- 二、昭和四十八年九月二十九日：設立準備委員会
- 三、昭和四十八年十月二十七日：設立準備委員会
- 四、昭和四十八年十一月五日：設立総会案内
- 五、昭和四十八年十一月十七日：設立準備委員会
- 六、昭和四十八年十一月二十四日：設立準備委員会

### ◎昭和四十九年度事業計画(案)

項目	金額	備考
名簿印刷費	三九〇、〇〇〇円	
会報印刷費	二〇〇、〇〇〇円	三翠化学会第一号
郵送通信費	一〇〇、〇〇〇円	
会議費	六五、〇〇〇円	総会、役員会
事務費	二二、〇〇〇円	
予備費	一一五、一三六円	
合計	九〇二、一三六円	

項目	金額	備考
繰越金	五〇、一三六円	
会員会費	三七二、〇〇〇円	五〇〇円×七四四(名)
広告収入	一〇〇、〇〇〇円	
名簿代	三七二、〇〇〇円	五〇〇円×七四四(名)
預金利息	八、〇〇〇円	
合計	九〇二、一三六円	

項目	金額	備考
印刷費	二〇〇、三〇〇円	三翠化学会第一号、総会案内その他
郵送通信費	五五、七九五円	
事務費	二六、五三〇円	
会議費	五七、一〇〇円	総会、役員会
振替手数料	八、八八〇円	
雑費	一、〇〇〇円	
小計	三四九、六〇五円	
次年度への繰越金	五〇、一三六円	
合計	三九九、七四一円	

項目	金額	備考
収入	九〇二、一三六円	
支出	三九九、七四一円	
合計	五〇二、三九五円	

二月：理事会  
九、昭和四十九年一月：会報第二号原稿募集  
一〇、昭和五〇年一月：会報第二号発行  
一一、昭和五〇年三月：理事会

◎昭和四十八年度会計決算報告

収入の部

項目	金額	備考
会員会費	二〇六、五〇〇円	五〇〇円×四一三
臨時収入	一八九、五八六円	寄付
預金利息	三、六五五円	
合計	三九九、七四一円	

あなたは、自分を分かっていて、自分が何人いるか、考えたことがありませんか。

七〇年の人生の中で、本当にあなたを理解し、心の垣根をとり払って自由に語り合える仲間、せいぜい家族や友人(学校時代の同級生が多い)くらいではないでしょうか。

一昨年九月、三翠化学会を設立するための準備会を開くから出てこいといわれて出席したが、このとき、早速役員に選ばれてしまったが、この準備会に集った中で「よウ元氣か」といってききたのはほんの二、三名の同級生だけでした。それが今日では先輩や後輩にも多数の知己ができ、気軽に話合えるようになってきました。

### (総説) 気楽なつどいに

今日は、自分を知って、自分を分かっていて、自分が何人いるか、考えたことがありませんか。

七〇年の人生の中で、本当にあなたを理解し、心の垣根をとり払って自由に語り合える仲間、せいぜい家族や友人(学校時代の同級生が多い)くらいではないでしょうか。

一昨年九月、三翠化学会を設立するための準備会を開くから出てこいといわれて出席したが、このとき、早速役員に選ばれてしまったが、この準備会に集った中で「よウ元氣か」といってききたのはほんの二、三名の同級生だけでした。それが今日では先輩や後輩にも多数の知己ができ、気軽に話合えるようになってきました。

三翠化学会のような組織的な活動が始まったことを非常に喜ぶとともに、なぞももつと早くつくらなかつたのかとさと思っております。

幸いにして、卒業生七十四名中、約八割に当たる五百八十七名の方に会費を納めて頂き、きちらさなかつた人について、席しなかつた人について、

このようにして盛り上げてきた組織であったとしても、それにこたえる事業をやらなければ、一、二年のうちに会員から見向きもされなくなるのではないかと恐れています。

会費は、どのような形で納められているのか、どうも技術屋は、えて

### 支部だより

#### 三重県教員支部報告

支部長 倉田三郎

三翠化学会三  
重県教員支部の  
誕生は、本年の  
五月二十六日  
あります。この  
日午前中に三重  
大学農学部で三  
翠化学会の定期  
総会がありました

総会がありました、その  
あと津市古梅軒で、長瀬  
滝先生をお迎えして、  
教員支部設立総会が盛大に  
催されました。規約審議  
役員選出、更に今後の活動  
の展望について話し合い、  
あわせて懇親のひとときを  
過しました。

まず本支部は県下の教育  
関係機関に勤務するものを  
もって構成され、島村幸英  
氏はじめ三重大学、松阪女  
子短大、県下中学校教員  
ら総員三十名です。

今日までどうして、こ  
うも疎遠であったのかと私  
の閉じられた卒業後二十  
五年間を反省している次  
第です。

その後、会計さんから  
尻を叩かれ、同級生の中  
の会費未納者に督促状を  
出したり、あるいは総会  
の出席を督促したりしま  
したが、やはり同級生で  
す。一回の手紙で、すぐ  
に会費を払ってくれるま  
す。

しかし中には全く住所  
がわからぬ人も数人いて  
その人たちは手紙の送  
りようもなく完全に母校  
とのつながりの糸が切れ  
てしまったものと思われ  
ます。卒業後二十五年も  
たってからでは手がかり  
があつかなくなるもので  
す。

今までは、思いついたと  
きにクラス会をやりに出  
たし、便りを差上げてま  
す。

三翠化学会のような組織  
的な活動が始まったこと  
を非常に喜ぶとともに、な  
ぞももつと早くつくらな  
かつたのかとさと思ってい  
ます。

幸いにして、卒業生七  
十四名中、約八割に  
当たる五百八十七名の方  
に会費を納めて頂き、ま  
た、三翠化学会設立  
準備会に集った中で「よ  
ウ元氣か」といってききた  
のはほんの二、三名の同  
級生だけでした。それが今  
日は先輩や後輩にも多数  
の知己ができ、気軽に話  
合えるようになっていま  
す。

### 東京支部

支部長 佐野恒平

三翠化学会東京支部は、  
昭和四十九年四月二日に発  
足し、今日に及んでいま  
す。この間、会員相互の  
連絡にみるべき成果をあげ  
てきています。

さて、東京には、既に以  
前より農芸化学科東京同窓  
会があり、過去数回同窓会  
を開いて、

三翠化学会が本会より早く  
設立されたこと、既に以前  
より農芸化学科東京同窓  
会があり、過去数回同窓  
会を開いて、

三翠化学会が本会より早く  
設立されたこと、既に以前  
より農芸化学科東京同窓  
会があり、過去数回同窓  
会を開いて、

三翠化学会が本会より早く  
設立されたこと、既に以前  
より農芸化学科東京同窓  
会があり、過去数回同窓  
会を開いて、

### 恩師の近況

停年でご退官された福川  
先生(昭和三五年ご退官)  
は津公園横の広明町で、田  
中先生(昭和三五年ご退官)  
は江戶橋で、それぞれお元  
気で悠々自適の生活を過  
しておられます。

長瀬(昭和三七年ご退官)  
岩本(昭和四八年ご退官)  
滝(昭和四八年ご退官)の  
三先生は、皇学館短大、林  
学園女子短大、あるいは松  
阪女子短大で、若い学生の  
エネルギーを吸収されてか  
すっかり若返えられました。

現役のわれわれが負担け  
する位のお元気で、教育  
に、研究に張切っておられ  
ます。

日本合成化学工業株式会  
社に転出された西川先生  
(昭和三七年転出)は、茨  
城にいます。

梅林先生は、スエーデン  
留学中ですが、間もなくご  
帰国の予定であります。土  
月に田口先生が、九月には  
小畑先生が着任されまし  
ています。

以上十八名

講座名	教授	助教授	助手
土壌肥料学	北岸 確三	梅林 正直	小畑 仁
生物化学	嶋林 幸英	高橋 孝雄	田口 寛
農産製造学	奈良 省三	山口 献三	小宮 孝志
醸酵学	嶋林 幸一	嶋田 協	
畜産物利用学	石川 鹿生	嶋田 協	
農薬化学	熊沢 善三郎	岩村 俊	古市 幸生
食品化学	赤木 盛郎	山田 哲也	小山 司朗

会員分布状況 一 住所地ベース

ブロック	府県名	人数	ブロック	府県名	人数
東北・北海道	北 青 岩 宮 山 福 12人	6	近畿	滋 京 奈 大 和 兵 歌	19
		1		賀 都 良 阪 山 庫	27
		2		岡 京 奈 大 和 兵	12
	1	山 島 川 島 媛		68	
	1	岡 京 奈 大 和 兵		5	
関東甲信越	茨 栃 埼 千 東 神 長 奈	2	中国・四国	山 島 川 島 媛	1
		3		岡 京 奈 大 和 兵	1
		14		福 熊 鹿 鹿 宮 沖	3
	20	山 島 川 島 媛		2	
東海北陸	静 愛 岐 三 富 石	19	九州	山 島 川 島 媛	1
		209		岡 京 奈 大 和 兵	1
		13		福 熊 鹿 鹿 宮 沖	3
		180		山 島 川 島 媛	1
その他		1	海外	山 島 川 島 媛	3
		2		岡 京 奈 大 和 兵	7
				福 熊 鹿 鹿 宮 沖	1
合計		424人	合計		764

(注) 1. 府県名の記載してないのは、卒業生不在県  
2. 合計数が会員数と合致しないのは、旧専から大学へ入学したものと、学部卒業後大学院へ入学したものが重複したため。

職場紹介

井村屋製菓株式会社

総務部 今井正之

私は、8三寸、22163の番号の自動車です。毎朝、私の主人は、一身田より国道二...

理研ビタミン油株式会社

東京工場 技術グループ 倉本恒明

三翠の学舎を創立し、理研ビタミン油株式会社に入社して、はや十六年、今では八名の後輩が各職場で働いております。

教室の中から

黛元男

始業ベルが鳴ると教室の黒板は緑色の四角い海になる。いろいろなものがそこを泳ぎまわる。

友情

川柳十句 中北義郎

東京へ発つ友情の手の温み 思い出を酒につがせて語る 思ひ出を酒につがせて語る

新米教官の悲しさ

小山 司朗

ニトロベンゼンと言えは 誰しも大学時代の有機合成 実験を懐かしき想い起すの



九州の旅から

黛元男

このまっ黒いフィルムをみてください。銀色のしぶきをあげる 明るい噴水の音で

三翠会だより

三翠同窓会一大事業の 会員名簿(昭和五十年)五 十一年用)の発行、発送も

お知らせ

- 1 住所、勤務先の変更あるいは本部への連絡、要事項など気がついたことがあればどしどしお便りをお寄せ下さい。

訃報

一見 覚氏(専三) 四十九年十月二十日没。鈴鹿市立神戸中学校で教鞭をとっておられ、パレポールなどで元気に活躍され



野沢 昌宏氏(大4)

野沢 昌宏氏(大4) 四十九年一月二十九日没 滋賀県豊郷町農産普及課に

名簿発行後の勤務先、住所変更等追加訂正分

勤務先

(変更、訂正追加等を含む)

第一回 (昭和24年3月)

- 倉田 三郎 (桑名市東方)
佐野 恒平 (カルビス食品工業株式会社)
芝田 博 (九州農政局)
永松 和雄 (東北農政局)
平野 誠 (昭化工業)
藤田 弘 (サントリー)
別府 宏 (日本穀物検定協会)
定協会名古屋支部 (昭化工業)
入船町二二三 昭化工業
五二五五五 昭化工業
増井 勝久 (エコー楽器)

大学第二回 (昭和28年3月)

- 岩本 久男 (昭和三十二年)
大阪東区西中島四丁目七七一 昭化工業
島町四七七一 昭化工業
六三〇二二 昭化工業
榑原 繁雄 (ソニー商事)
榑原 隆男 (三井物産)
明町 (昭和三十二年)
奥田 孝夫 (三重県畜産課)
明町 (昭和三十二年)
明町 (昭和三十二年)

大学第三回 (昭和30年3月)

- 野瀬 清夫 (昭和三十二年)
近藤 清夫 (三重県庁)
中西 康雄 (大蔵省税関)
野瀬 清夫 (昭和三十二年)
野瀬 清夫 (昭和三十二年)
野瀬 清夫 (昭和三十二年)
野瀬 清夫 (昭和三十二年)

大学第四回 (昭和31年3月)

- 梅田 昭一 (宝酒造)
第一工場 (昭和三十二年)
神戸市東灘区魚崎南町五丁目一〇一〇 昭化工業
五二五五五 昭化工業
八五一 昭化工業
藤本 嘉教 (昭和三十二年)
昭化工業

大学第五回 (昭和32年3月)

- 植松 克介 (昭和三十二年)
第三十七普通科連隊 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第六回 (昭和33年3月)

- 西沢 寅夫 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第七回 (昭和34年3月)

- 梅田 昭一 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第八回 (昭和35年3月)

- 島田 健二 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第九回 (昭和36年3月)

- 小川 一徳 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十回 (昭和37年3月)

- 吉村 文夫 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十一回 (昭和38年3月)

- 平田 忠司 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十二回 (昭和39年3月)

- 大島 義康 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十三回 (昭和40年3月)

- 倉嶋 庄二 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十四回 (昭和41年3月)

- 阿部 政夫 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十五回 (昭和42年3月)

- 小畑 仁 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十六回 (昭和43年3月)

- 奥野 幸蔵 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十七回 (昭和44年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十八回 (昭和45年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第十九回 (昭和46年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第二十回 (昭和47年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第二十一回 (昭和48年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第二十二回 (昭和49年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

大学第二十三回 (昭和50年3月)

- 堀内 俊之 (昭和三十二年)
昭化工業
昭化工業
昭化工業

(四面よりつづく)

大学第十七回(昭和44年3月)

- 伊藤 昭文 興和KK東京研究所(一八九・東京東村山野口町二の一七の四三) ⅧA〇四三〇
- 岡田 啓 興和KK東京研究所(一八九・東京東村山野口町二の一七の四三) ⅧA〇四三〇
- 田口 寛 三重大学農学部生物化学研究室(一五二・津市上浜町一五一) ⅧA〇五九二
- 高井 一吉 名古屋市衛生局瑞穂保健所衛生課(四六七・名古屋瑞穂区本願寺町三一) ⅧA〇五二〇
- 永井 義彦 敷島製パンKK刈谷工場(四四八・刈谷市西境町広見) ⅧA〇五六六
- 松尾 善巳 森永乳業新宿工場(一六〇・東京都新宿区下落合二二) ⅧA〇三〇三
- 安井 弘夫 盛田KK(四六〇・名古屋市中区栄一四一三) ⅧA〇一四一三
- 山口 憲美 大阪府立摂津高校(一五六四・摂津市小坪井) ⅧA〇一五六四

大学第十八回(昭和45年3月)

- 白井 英夫 ⅧA〇五二〇
- 内線六四 ⅧA〇一四一三
- 佐藤 徹也 サントリーKK中央研究所第九研究室(一六八・大阪府三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 鈴木 則夫 (一四三〇・浜松市高松一六三) ⅧA〇五三四五

五九七三

- 高瀬 敏 森永乳業KK工務部(一五三・東京都目黒区目黒四一四) ⅧA〇三〇三
- 内藤 茂三(四五一・名古屋市中区新福寺町二一) ⅧA〇四二二
- 中屋 謙一(一五〇〇・岐阜市長森野一色豊前) ⅧA〇五八二〇
- 水本 章 ⅧA〇四二二

大学第十九回(昭和46年3月)

- 白井宜一郎(一五二〇・四日市市新正町四丁目) ⅧA〇五九三〇
- 矢野 章二 敷島製パンKK刈谷工場(四四八・刈谷市西境町広見二四) ⅧA〇五六六
- 宮原 一明 中禁産店(一八七・刈谷市西境町四一) ⅧA〇五二〇
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

七一

- 坪内 一夫 プリマハムKK四国事業部西条出張所(七九三・愛媛県西条市朝日八八七) ⅧA〇八八七五
- 永田 哲英 万有製菓KK岡崎工場(一〇九八・岡崎市和久) ⅧA〇一六二二
- 広瀬 和久 三重県農業技術センター環境部環境調査研究室(一五五・一五二・三重県一志郡嬉野町北五三〇) ⅧA〇五九八四
- 水谷 孝至 愛知県西春日井郡西春日町大字九の坪(一四二・五八八) ⅧA〇二二二二
- 神戶 千幸 キッコマ醤油KK中央研究所(二七八・野田市野田三九九) ⅧA〇四七二
- 田中 忠 ⅧA〇五二〇
- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇

大学第二十回(昭和47年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

塚一丁目五

- 三六八(一七五) ⅧA〇五二七
- 三六八(一七五) ⅧA〇五二七
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 柴山 広己 明治乳業KK稚内工場(一〇九八・岡崎市和久) ⅧA〇一六二二
- 村字下声間四七五七(一〇六) ⅧA〇一六二二
- 高見 賢一 (四八八・愛知県春日井郡西春日町大字九の坪) ⅧA〇二二二二
- 水谷 孝至 愛知県西春日井郡西春日町大字九の坪(一四二・五八八) ⅧA〇二二二二
- 日井郡西春日町大字熊之庄(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 山口 行政(五五五・吹田市新築屋下一五) ⅧA〇六八七七
- 山本 雅巳 キッコート醤油KK(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇

大学第二十一回(昭和48年3月)

- 水谷 孝至 愛知県西春日井郡西春日町大字九の坪(一四二・五八八) ⅧA〇二二二二
- 日井郡西春日町大字熊之庄(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 山口 行政(五五五・吹田市新築屋下一五) ⅧA〇六八七七
- 山本 雅巳 キッコート醤油KK(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十二回(昭和49年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十三回(昭和50年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十四回(昭和51年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十五回(昭和52年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十六回(昭和53年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十七回(昭和54年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

藤田 弘

- 八〇八(七五) ⅧA〇八七五
- 白竹市西海添一組(一〇三〇) ⅧA〇二二二二
- 名古屋市中区元町通り五(一〇五) ⅧA〇五二七
- 松本 孝 ⅧA〇七七五
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

大学第二十八回(昭和55年3月)

- 宮崎 正 (四六四・名古屋市中区栄四一) ⅧA〇一四一三
- 森川 照司 (四四七・名古屋市中区栄二丁目二番一三) ⅧA〇三〇三
- 伊藤 知明 理研ビタミソ油KK草加工場(三三三・草加市青柳町下一六) ⅧA〇二二四〇
- 大久保利美 明治乳業KK東京工場(一五七・東京都世田谷区給田五八) ⅧA〇一八一一
- 五藤 耕次 王子コロンスターチKK千葉工場(一〇二・千葉市八幡海浜通り九) ⅧA〇四三六
- 谷口 順一 敷島紡績研究所第三開発室(一五五・三島郡島本町広瀬四七五) ⅧA〇七五九六
- 馬町 二一(一〇一・刈谷市高松一六三) ⅧA〇五三四五

(五面よりつづく)

- 大学第十四回 (昭和41年3月)
青木(林)トシ 五五一四
津市一身田町寺町二

- 大学第十五回 (昭和42年3月)
宇野 直明 昭八〇五六
四〇五二一五八〇八

- 大学第十六回 (昭和43年3月)
坂井 重徳 昭四一九
静岡県田方郡南町塚

- 大学第十七回 (昭和44年3月)
秋山 圭吾 昭四九一
一宮市平和三三三六

- 大学第十八回 (昭和45年3月)
山口 美英 昭五五五
吹田市青山台二丁目三

- 大学第十九回 (昭和46年3月)
薄生 文一 昭二二四
川崎市多摩区生田一五

- 大学第二十回 (昭和47年3月)
伊藤 昭明 昭三四〇
草加市弁天町一三七五

- 大学第二十一回 (昭和48年3月)
小川 正巳 昭四六六
名古屋市中区和区川原通

- 大学第二十二回 (昭和49年3月)
清水 敬 昭八〇五七
八木 年晴 昭六一一

- 大学第二十三回 (昭和50年3月)
中野 潤 昭五二九
野町村一四九七

- 大学第十八回 (昭和45年3月)
大河内 功
奥野 幸蔵

- 大学第十九回 (昭和46年3月)
白上 公久
中村 滋

- 大学第二十回 (昭和47年3月)
大内 博視
松崎 昭

- 大学第二十一回 (昭和48年3月)
大内 博視
松崎 昭

- 大学第二十二回 (昭和49年3月)
大内 博視
松崎 昭

- 大学第二十三回 (昭和50年3月)
大内 博視
松崎 昭

三重県の都市の性格

三重県内の十三の市について、その都市形成の歴史と今後の方向づけとをレポートを作った。土庁へ出せとのことで、昨年二月から三月にかけて作業したが、その作業を通じて都市の歴史と性格との関係は興味深かった。

尾鷲市は、志摩の領地となつたり、伊勢の北畠氏の領となつたりして紀州の徳川氏の領となつたりした。政治的には頼らずに、元々の林業や漁業など町人が進められた都市である。中川潔彦(専2)